

聴音・ソルフェージュ A 課題（ピアノ・作曲・指揮専攻）

新 曲 視 唱

S-I と S-II の 2 曲が課せられる。

各曲ともピアノで終止形が与えられ、その後20秒程度の黙読が許される。

S-II の課題は、リズム譜にしたがい手拍子を打ちながら旋律を歌うことが求められる。

和 声 聴 音

各課題とも、調子、拍子、小節数、テンポそして終止形が示される。

H-I 三声の和声聴音課題
(a)、(b)とも3回通奏する。

H-II 四声密集形の和声聴音課題
演奏は通奏1回、1小節～4小節を3回、1小節～8小節を1回、5小節～8小節を2回、
5小節～12小節を1回、9小節～12小節を3回、通奏1回とする。

H-III 四声開離形の和声聴音課題
演奏はH-IIと同様に行われる。

旋 律 聴 音

各課題とも、調子、拍子、小節数、テンポそして終止形が示される。

M-I 演奏は通奏1回、前半を3回、通奏1回、後半を3回、通奏1回の順で実施される。

M-II 複旋律の聴音課題
演奏はM-Iと同様に行われる。

M-III 暗記の課題。通奏4回。その間、受験生は筆記をせず、4回目を弾き終わった後、筆記開始となる。

S-I

Andantino cantabile

mp p mp mf

S-II

Tempo di Gavotta

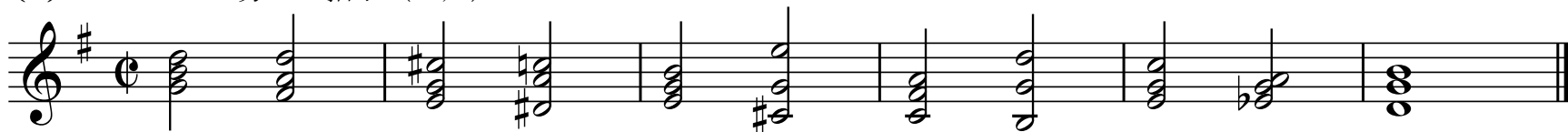
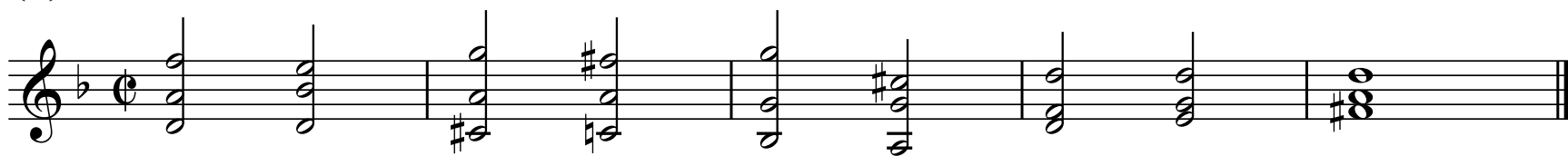
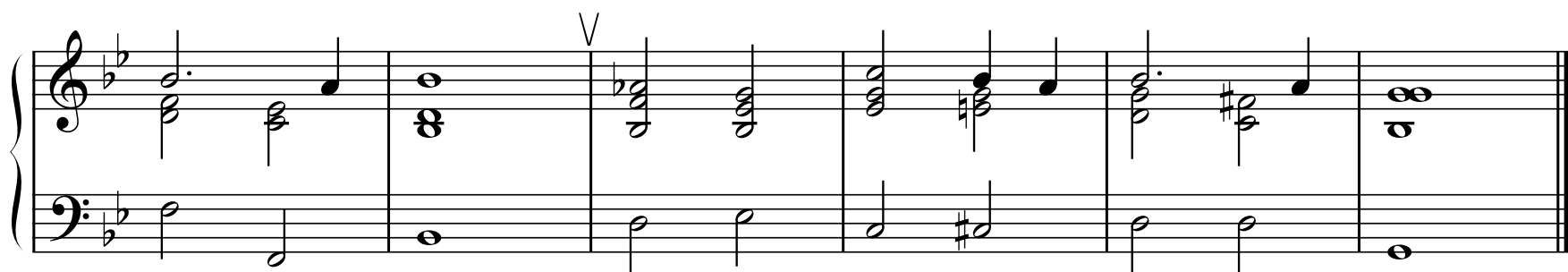
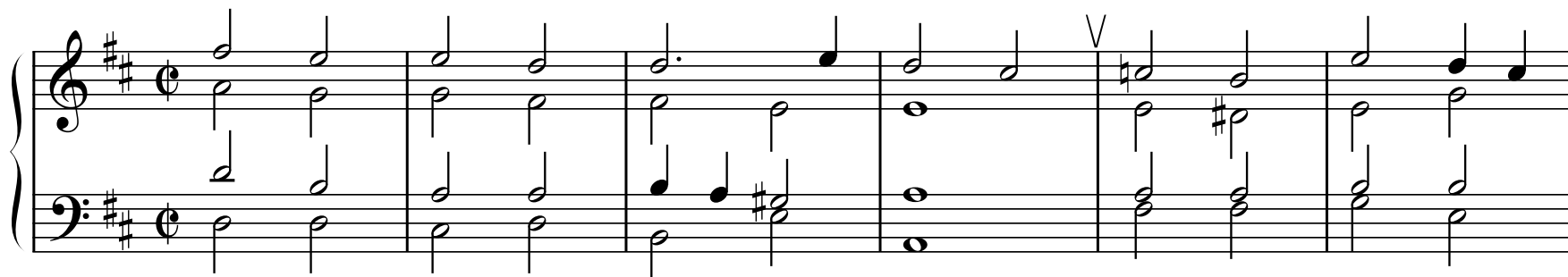
う た

手拍子

p p

mp mf sub.p

mp p

H-I**(a) G dur** 2分の2拍子 (三声)**(b) d moll** 2分の2拍子 (三声)**H-II****g moll** 2分の2拍子 (四声体 密集)**H-III****D dur** 2分の2拍子 (四声体 開離)

M-I e moll 4分の4拍子(単旋律)

M-II B dur 8分の6拍子(複旋律)

M-III D dur 4分の2拍子(暗記)